

腫瘍内科に、過去に通院・入院された患者様へ  
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名]

切除不能進行再発大腸癌の一次化学療法における栄養状態と治療完遂及び治療関連毒性に関する検討

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 辻 晃仁 腫瘍内科 教授

[研究の目的]

切除不能進行再発大腸癌の一次化学療法経過中の、日常診療における栄養状態に関する経過について情報を収集し、治療完遂性や重篤な治療関連毒性発現との関連性を調べます。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

平成28年4月1日～平成30年12月31日の間に切除不能進行再発大腸癌に対して化学療法(標準的一次治療)を受けた患者様又は、開始となった患者様です。

○利用する検体・診療情報

診療情報：年齢、性別、検査結果(血液検査、画像検査)、副作用と有害事象、治療開始日、治療効果(奏効割合、無増悪生存期間、全生存期間、治療経過)、初発または再発、手術歴、後治療の有無

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院 がんセンター 担当医師 西内崇将

電話 087-898-5111 FAX 087-891-2081